

1995 may 5

Mon

1

2

Thu

4

5

9

12

14

21

28

# 中学生日記

## PERSONA2

the diary when we were junior high school students  
It might have been so happy days!



Date . . .

# 中學生日記



Date . . . . .



try if they didn't separate from each other on the summer days



Date \_\_\_\_\_



## 中学生日記

the diary when we were junior high school students  
It might have been so happy days!

PERSONA? INNOCENT SIN ★ The other side



# 中学生日記

the diary when we were junior high school students  
It might have been so happy days!

1995 may 5

•day •weather

★皆様、こんにちは。けーじまで。

今回の本は、ちょっとパラレルモードな中学生・達×淳本でございます。

もしもベルソナ罪の世界にニヤルの干渉が入らなかったとしたら…、10年前にアラヤ神社での離別がなかったとしたら…、そうしたら罪メンバーはどんな中学生になっていたかあという妄想からこのお話を作ってみました。

•day •weather

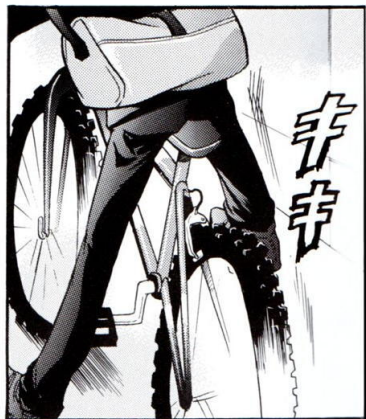
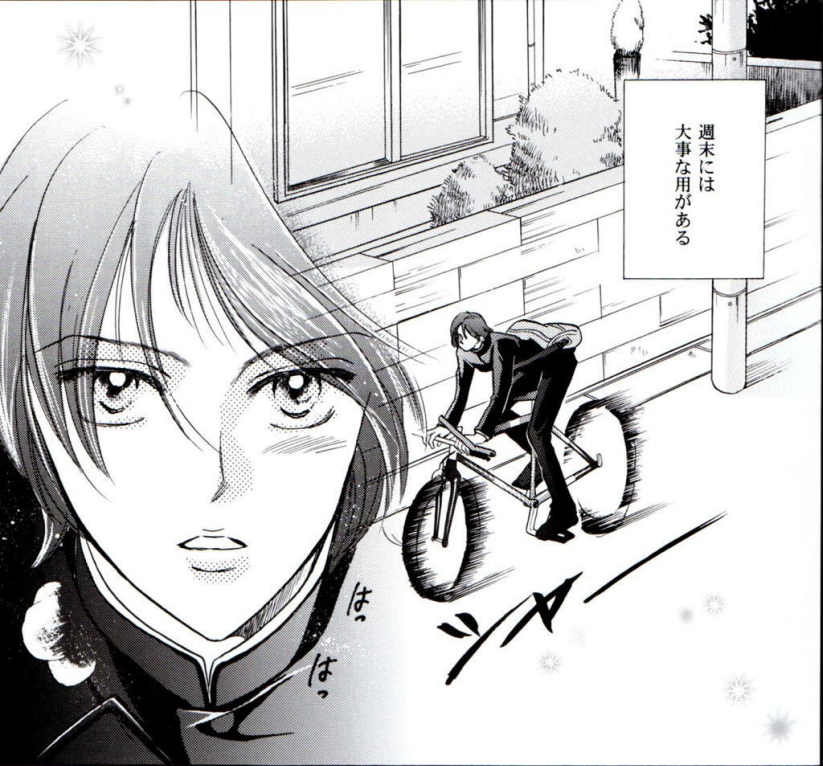
★とりあえずパラレル物なので、ニヤルの干渉が入らなかったとはいても榎原先生はすでににお亡くなりになってますし、純子さんもGoing my way 突進中、達哉/ババも陰謀に巻き込まれたりなんかしていて、罰の楯が作り直した理想の世界とは設定が違ってきます。罪の世界のどこまでが神様たちの陰謀なのか、線引きすると結構ややこしくて突き詰めるときりがないので、そのあたりはアバウトに考えてもらえると嬉しいです。要はちょっと不幸せな世界でも、じゃれあうことで少しは楽しそうな子供達を描きた

•day •weather

かっただけなので……仲良しさんが一緒なら、同じような世界でも随分世界が違って見えるんじゃないでしょうか。

★ちなみに、このお話の時期は中学2年生の5月となっています。中1では子供過ぎだし、中3だと育ち過ぎ、そして学ランを着ても大丈夫な季節っていつよ？という訳でこうなりました。要なところでこだわってます。ごめんなさい。

★では、ごゆっくりお楽しみくださいませ。





カ  
キ

ひんっ

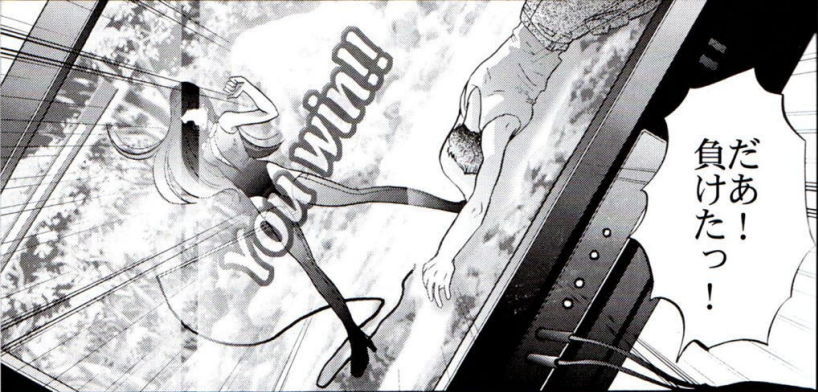
達哉  
いらっしやい

中学生になってから  
欠かした事がない  
用なんだ

# 中学生日記

圭島 瞬里





だあ!  
負けたっ!



やー!!  
また僕の  
勝ちだね

嘘だろー

お前 ハメ技  
使うなよ

ハメ技じゃ  
ないよ

キタムキキ  
キタムキキ



僕 毎日  
練習してるから

そう簡単には  
負けないさ



ちえー

ゲームじゃ絶対  
淳には  
勝てないよな





淳のおばさんは  
有名な女優で

普段はほとんど  
家にいない

淳とは小学生の  
頃から友達だけど

オレがおばさんに  
会ったのは  
2、3回くらいしか  
ないんだ

仕方なしに  
ファザコンぎみに  
なった淳だけど

優しくった  
おじさんも  
4年前に  
死んでしまった

誰もお家に  
いないんだ……っ

ひく

どうしよう……

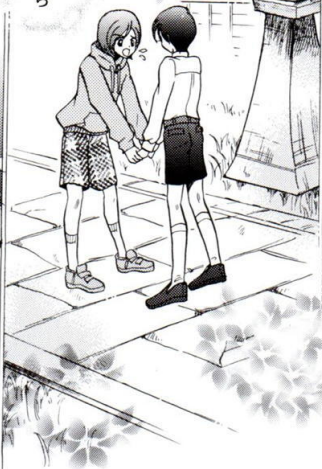
僕……っ

もうこれから  
一人ぼっちなんだっ



……大丈夫  
オレが行くから

学校ないとき  
遊びに行くからっ




だから……  
泣くなよ  
な？ 淳……っ

うん……！

だけどオレが  
ここにいない時

淳が一人なのは  
結局変わらない






来週は達哉の家に  
遊びに行ってもいい？



……ダメだ


え？ダメなの？  
どうして？

ダメったら  
ダメ



……達哉の部屋  
小学校の頃  
行ったきりだから

久しぶりに  
行きたかった  
んだけど……



オレんち来ても  
つまらないって

それにここから  
遠いだろ？

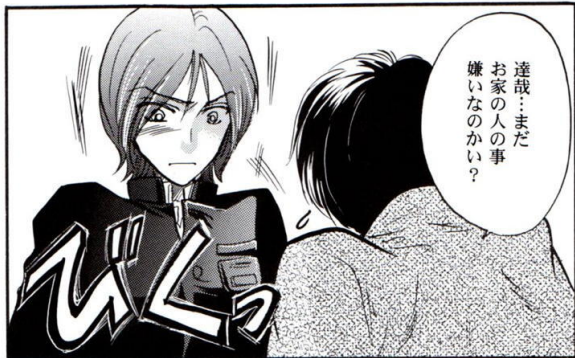
僕がアラヤ神社  
まで行くよ  
むかえに来て

オレのチャリ  
二人乗り  
できないぞ

じゃあ電車で  
行くよ？

しつこいっ





達哉…まだ  
お家の人の事  
嫌いなのかい？



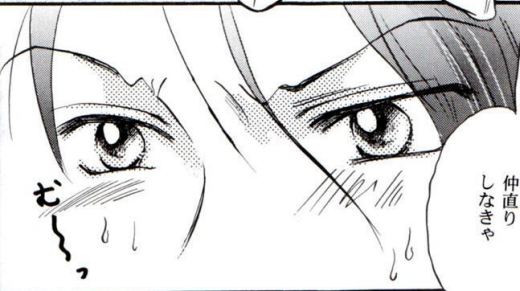
……



…あ……っ  
当たり前だろ  
あんなヤツら  
父さんも  
兄さんも  
大嫌いだ！



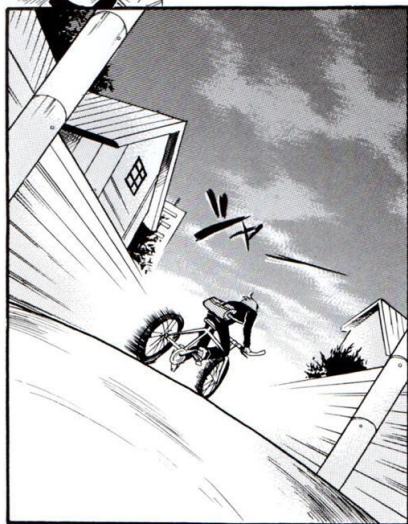
……  
だめだよ  
達哉……



きっとお父さんにも  
何か事情が  
あったんだよ  
仲直り  
しなきゃ

せ  
〜  
っ







ぼたん





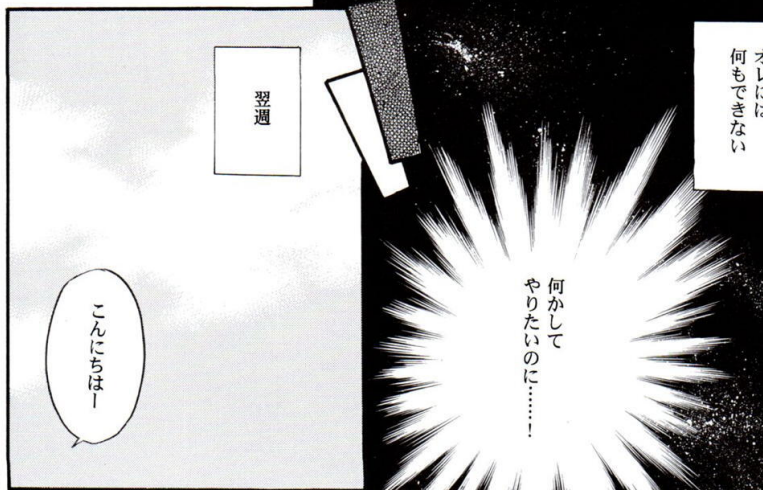




また一人きりで  
泣くのかも  
しれない

アイツは何も  
言わないけれど

日曜日には  
いつも目が赤い



オレには  
何もできない

何かして  
やりたいのに……!

翌週

こんにちはー





びくっ









お茶を  
煎れてきたぞ！

紅茶で  
良かったかな？

コンコン



達哉！

びん

はん

いら  
ない  
帰れ

な……っ！

ギン



何を言っ  
て  
いる達哉！

久し振りの  
お客様に  
お茶も出さん気か！

自分  
で出  
すから  
出  
てけ  
っ！

っ……  
入  
っ  
て  
く  
る  
な  
バ  
カ  
！

ギンギン

うわあ……





今朝 試作した  
ケーキなんだ

良かったら  
感想を聞かせて  
くれないか？



がっ

うわあ  
すっごく  
美味しいね  
克哉さん  
料理が上手なんだ

そんなこと  
ないよ  
素敵だよ！

……変だろ  
男がお菓子  
なんてさ

んじ  
オレんじよ





あのね達哉！  
克哉さんが  
料理を教えて  
くれるって！

お願いしたら  
いいよだって！



やったあ！  
達哉！

うわッ

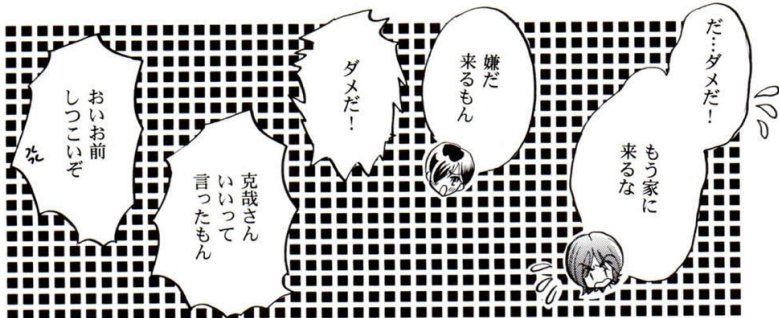


夕御飯のレパートリー  
少なくて  
嫌だったんだもん

聞いてみて  
よかった！

な…何だよ  
それ？

はあ!?



だ…ダメだ！

もう家に  
来るな

嫌だ  
来るもん

ダメだ！

克哉さん  
いいって  
言ったもん

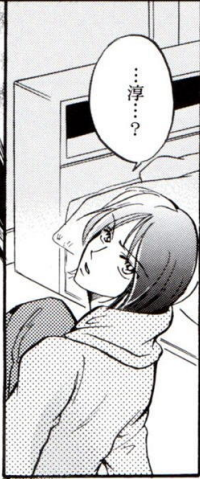
おいお前  
しつこいぞ





……達哉が  
ダメって言っても

……僕  
来るもん……

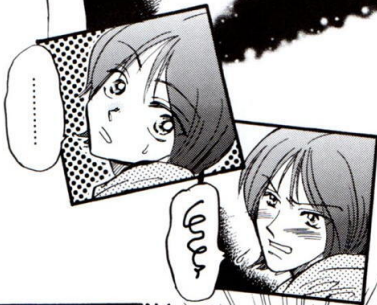


……淳……？



いやだっ

絶対に  
教えてもらうんだ



……

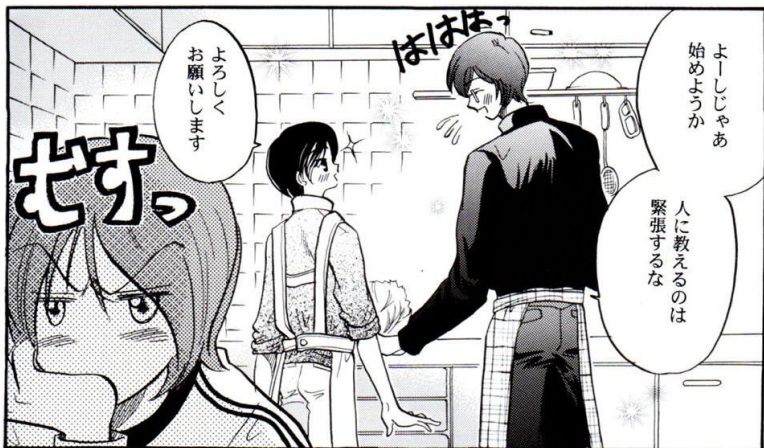
……

勝手にしろよ  
バカっ！



何なんだよ！

翌週  
——



よーしじゃあ  
始めようか

人に教えるのは  
緊張するな

ほほほっ

よろしく  
お願いします

ぜすっ

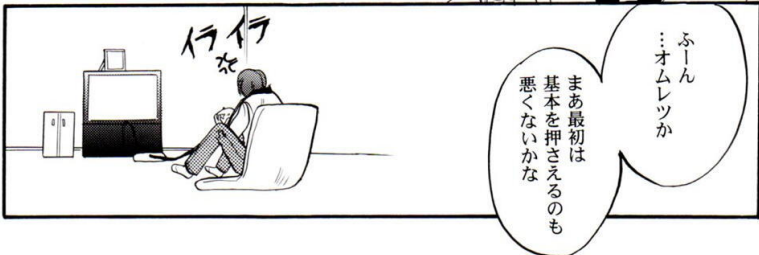


…と夕飯の  
レパートリーを  
増やすのならほ  
何がいいかな

やっぱり  
和食かな

僕…オムレツが  
いいです

オムレツを  
教えて下さい



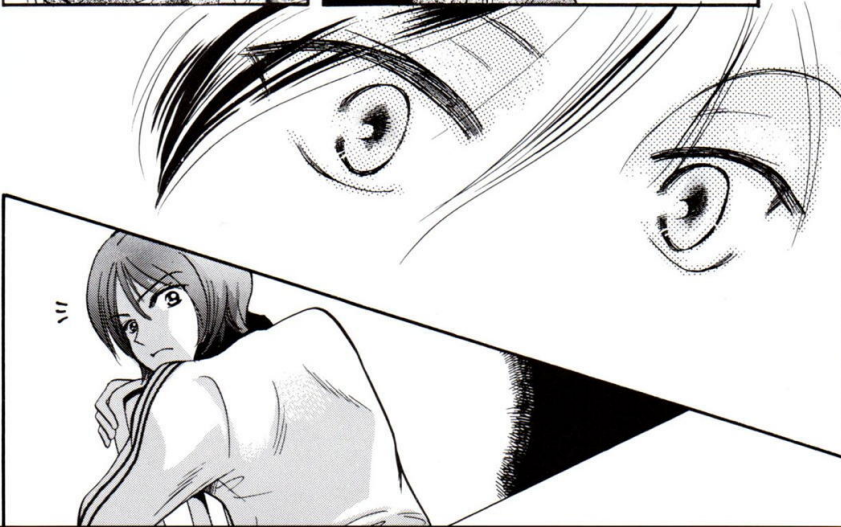
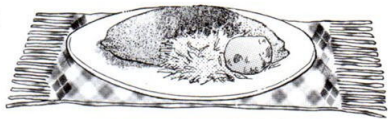
ふーん  
…オムレツか

まあ最初は  
基本を押さえるのも  
悪くないかな

ライ  
な









かよっ

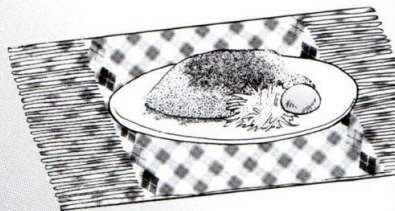
じゅ  
淳？

あわわっ

違う……



また





ちがう……っ！







……淳君  
お口に合わな  
かったかな？

んん

ちが……っ

僕じゃ……  
ダメなんです……っ



……僕には

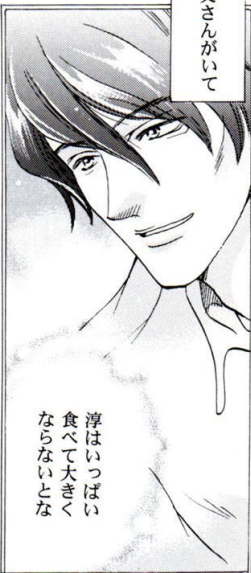
やっぱり  
作れないんです

淳  
お昼ご飯よ

うんっ！

食卓には  
3つのお皿

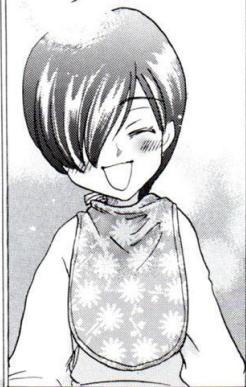
父さんがいて



淳はいっぱい  
食べて大きく  
ならないとな

僕がいて

ボクママの  
作ったオムレツ  
だいすき!

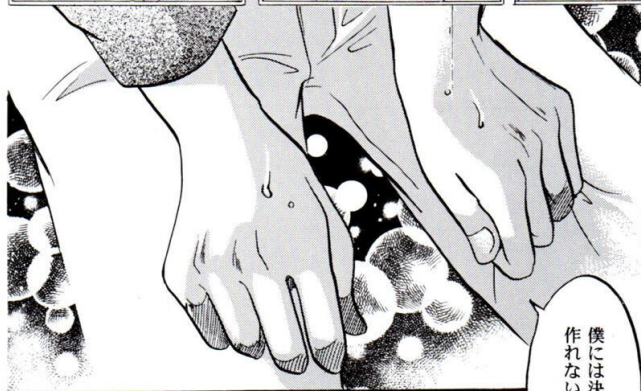


母さんがいて



……あの時のとても  
美味しかった  
オムレツ……

僕には決して  
作れないんだ……



淳はおばさんの  
オムレツを  
食べたくて

何度も何度も  
一人で  
練習して  
いたらしい

……  
淳君

君の食べたい  
オムレツは

どんな名シェフでも  
作る事は  
出来ないだろうね



でもきつと  
いつかお母さんに  
教えてもらえる  
日が来る

…きつとね

うわああああ



また  
来るといい



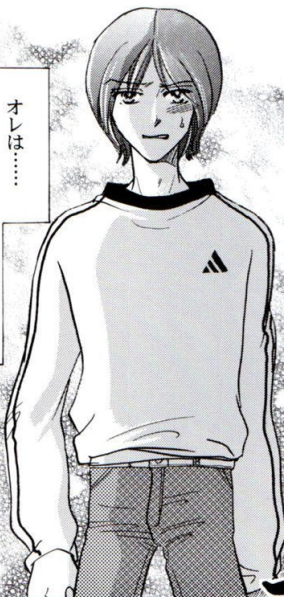
僕にはそれを  
教えてやれないが

他の物なら  
沢山教えて  
あげよう



はい……

……



オレは……

あんな風に  
安心させて  
やる事も  
できないし

料理だって  
教えてやれないし







ごめん  
なさい  
ます...



ごめん

.....ごめんな  
淳.....



僕...  
思うように  
作れないのは  
作り方が悪いんだと  
思ってた...

教えてもらえば  
上手くいくんじゃないかって.....



オレ……  
何も出来ない

お前が辛い  
オレが一番  
よく知ってるのに

オレしか分かって  
やれないのに……

達哉……？

……ごめんな……

何もできる  
ことがない……

……  
どうして……？

どうして  
そんなこと言うの？

……僕が一番  
欲しいもの

達哉しか  
くれないのに……っ



一緒にいて欲しい

君しか  
くれないのに

どうして  
そんなことを  
言うんだよ……っ！

淳……っ

一人にしないで欲しい

ただそれだけの願い

そうか……



たった それだけの ことなのに……

うん……  
いっぱい……っ！

少しは  
役に立ってんだ……

だけど

だめだろ  
こんなんじゃ！

情けなさ  
すぎるだろっ

ばすっ



ばあ  
まあ

オレがやってる  
ことなんて

誰だって  
できることだ



ばかやろっ

くそっ



でもそれだけの  
ことですら

他の大人は  
かなえて  
やれやしない



オレなら絶対  
泣かしたり  
しないのに……

一人になんか  
しないのに……!



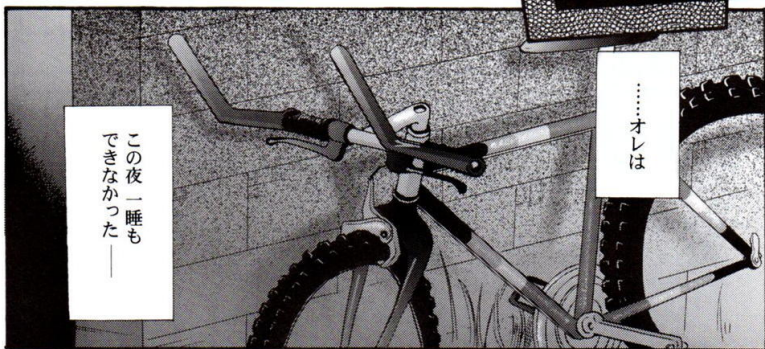


くそっ……!!

早く大人に  
なりたい

ばっ

今の自分が  
すごく悔しい……!

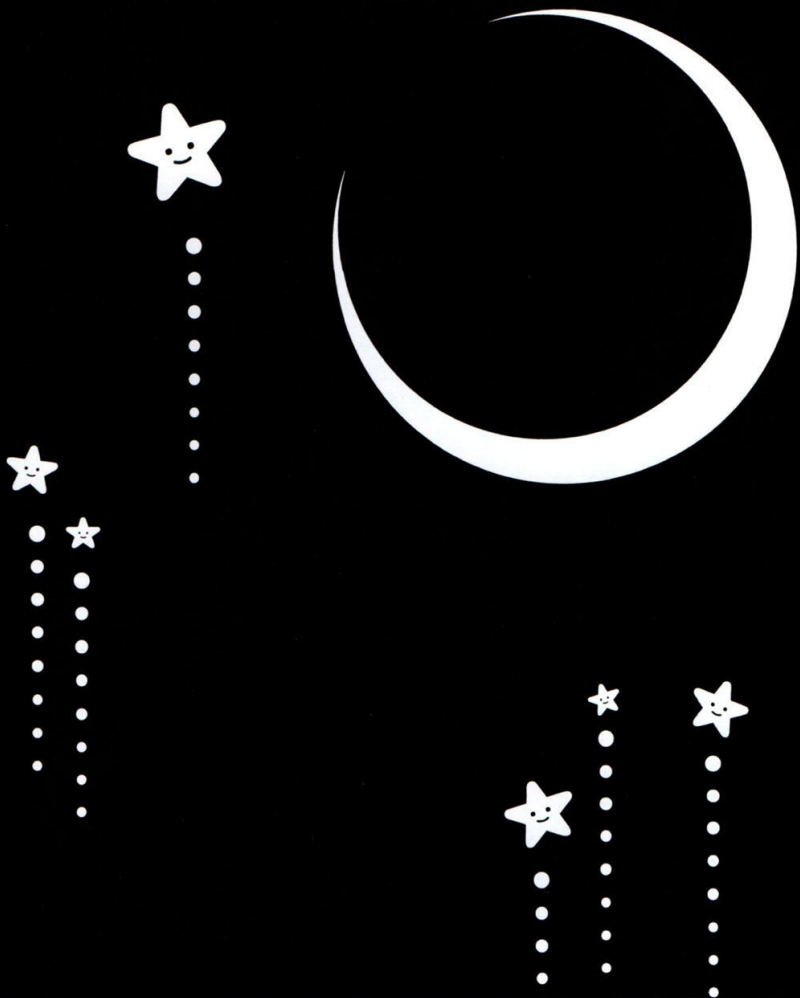


……オレは

この夜一睡も  
できなかった——

end





to be continued ———>> ?



- このお話のイメージに『星のうらみ-E  
PUSHIまが、とないでしょ？
- たくさーと-E は元々水たまりに  
SPECIAL THANK であ。
- 後味悪い終わり方で ごめんねいっ  
はなして後、一話くらいは描きたいてあ。  
14+14+E ... せつ、そごE...!!  
子供達の スパンツァE ~~~~~ !!

## 中学生日記

the diary when we were junior high school students  
It might have been so happy days!



## ★学ラン

タっちゅんに一度着せてみたかった学ラン。やっぱり中学生と言えばこれでしょう。名前でさらに中学生らしさをアピール。

## ブレザー★

中学生らしい、やぼったいブレザーにしたかったのに、上手くいかなかった。薄の学校は私立なのかな。ベルソナは発動していないので、いじめがあっても転校はしないで。連絡がいるから、まだ平気。



中学生はバイクに乗れないので、自転車が必要なのです。土曜日の半日授業が終わったら、制服のまま自転車に乗って薄のあ家へ直行です。でも、こんな自転車を学校に止めていたら、その内盗まれる事でしょう。

## ★真っ赤なマウンテンバイク





PERSONA2 WEB SITE

# PRIVATE CHERRIES

<http://www.diana.dti.ne.jp/~cherry-m/persona/>

- ◆けーじまは普段WEB上で活動しています。WEBでは主に黒須淳をメインにお絵描きしており、気の向いた時に気の向いたように画像をアップしています。
- ◆また、たまにチェリームーンというサークル名で本を出す事もあります。基本的に通販は行っておりませんし、ペーパーも作っていません。でも気が向いて本を作ろうかなと思ったら、WEBの方でぼちぼちお知らせしています。
- ◆興味をもたれた方は是非遊びに来て下さいませ。

k-zima    cherry-m@diana-dti.ne.jp

the diary when we were junior high school students  
It might have been so happy days!

1995 may 5

•day

•weather

★ネームを切りながら思ったんですが、このお話の展開の仕方、どこかで見覚えがあるんですが……去年に発行した『君は僕の太陽だ』にとってもとっても似ているような気がするんですが……気のせいですよ、ね?…  
…ううう、ごめんなさい。やっぱり厚を出すと、テーマが『料理』『星』『花』に偏っちゃう訳でして、しかも克哉さんが出てくるとなるとお料理教室になだれ込むのは必至な訳でして。今回はどうしても克哉さんを出したかったもので……ワンパターンで申し訳ないです!

•day

•weather

★実はこのお話の続きを考えていたりします。とは言え、いつも続きを出したいなあと言いつつ出したり出さなかつたりしますので、あまり確約できないのですが、これはあと2つほど書きたいエピソードがあって、何とかそこまで持っていきたいんです。今回はほのほのホームドラマで終わってしまいましたが、やっぱり二人をもっといちゃいちゃさせないとせっかくの設定がもったいないんですもん。中学生の若気の至りまで、何とか繋いでいきたいなあ。

•day

•weather

★というわけで、また次回、続きが出ているようならよろしくお願いします。あ、でも続きじゃなくても見捨てないで下さいね(笑) あと、ご意見ご感想を頂けると小躍りして喜みますので、よろしかったら奥付のメールアドレスまでお知らせ下さいませ。ではでは。

げーじま しゅんり

Date . . . . .

# 中學生日記



2007/5/7 CHERRY MOON produced by 圭島唯里

<http://www.diana.dti.ne.jp/~cherrym/persona/>

mailto:cherrym@diana.dti.ne.jp

PERSONA? ★ INNOCENT SIN



ri Sat

6

13

20

27

3

1995 may 5  
•day •weather

1995 may 5

•day •weather

•day •weather

•day •weather

## 中学生日記

the diary when we were junior high school students  
It might have been so happy days!

CHERRY MOON / Shunri Keizima

<http://www.diana.dti.ne.jp/~cherrym/persona/>

1995 may 5

•day •weather